

平成19年9月28日

## BCP（事業継続計画）普及への取組み支援について ～リスクマネジメントコンサルティングから資金調達まで総合的に支援～

株式会社百五銀行（本店 三重県津市、頭取 前田 肇）は、近年注目されている「CSR（企業の社会的責任）活動」を企業経営そのものと考え、多方面にわたる企業活動を推進しております。

今般、CSR活動の一環として、事業継続計画（BCP：Business Continuity Plan）の普及への取組みを支援するため、平成19年10月1日より、三重県内の金融機関として初めて、下記の取組みを開始いたします。当行は、地域金融機関として、BCPの普及への取組みを支援することを通じ、不測の緊急事態にあっても活動を止めない強靱な地域経済社会の構築を目指します。

### 記

#### 1 リスクマネジメントに関するコンサルティング業務の取扱開始

当行と株式会社損保ジャパン・リスクマネジメント（本社 東京都新宿区、社長 瀬尾 隆史）は、取引先に対するリスクマネジメントのコンサルティング業務に関して、業務提携を行いました。

これにより、BCP策定を含めた本格的なコンサルティングニーズのある取引先に対して、総合的なサービス提供が可能となります。具体的には、地震リスクを対象としたBCP策定の支援を行う「地震BCM（事業継続管理）構築支援コンサルティング」や地震リスクに対する取組み状況を診断する「地震BCM対応度診断（無料）」などを提供いたします。

今後は、BCPに関するセミナー等の開催も検討しています。

#### 2 BCP支援融資・BCP支援私募債の取扱開始

##### （1）商品概要

名称	金額	期間	資金用途
百五BCP支援融資	1百万円以上	2～10年	事業性資金（設備・運転資金）
百五BCP支援私募債	30百万円以上	2～7年	同上

資金用途は、BCPに必要とされる事業性資金（設備・運転資金）。

具体的には、事業所の耐震強化（立替・補強）・不燃化・防災対策、設備・機械等の転倒落下防止対策、災害対策用発電機購入、応急給水設備整備、災害対策用通信施設整備、防災倉庫建設、BCP策定にかかるコンサルティング費用等。

##### （2）優遇内容

名称	優遇内容
百五BCP支援融資	固定金利商品の基準貸出利率より最大0.2%優遇
百五BCP支援私募債	一般の私募債の基準発行利率より0.2%優遇

##### （3）対象先

名称	対象先
百五BCP支援融資	BCP策定済みもしくは今後策定等検討予定の法人および個人事業主
百五BCP支援私募債	BCP策定済みもしくは今後策定等検討予定の法人

#### (4) 特徴

BCPを策定済みもしくは今後策定等を検討している取引先の資金調達ニーズに対し、融資・私募債の両面で幅広く対応します。

対象先に対し、融資においては貸出利率を、私募債においては発行利率を優遇することにより、低コストでの資金調達を可能にします。

なお、本件のように、BCPを資格要件とする融資及び私募債は、全国的に見ても例が少ない取組みです。

取組みにあたっては、これらの他に当行における与信審査、財務内容に関する基準等を充足する必要があります。

### 3. その他

#### (1) 事業継続計画 (BCP: Business Continuity Plan)

企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のこと。

#### (2) 事業継続管理 (BCM: Business Continuity Management)

事業継続計画を策定(構築)し継続的に運用していく活動や管理の仕組みのこと。事業の理解、BCPサイクル運用方針の作成、BCPの構築、BCP文化の定着、BCPの訓練、BCPサイクルの維持・更新、監督といった活動が含まれる。

中小企業庁「中小企業BCP策定運用指針」より

以 上